

志士幕末を駆ける

—半平太らの遺したもの—

平成29年 5月27日(土)~7月2日(日)

1F 企画展示室

会期中無休



(c) Esusuke Croe / libre 2017

尊王攘夷の旗の下に
若き命を散らした
志士たちに刮目せよ!



◆ミュージアムトーク 申込不要・観覧券要
●「志士 幕末を駆けるの見所」担当学芸員
平成29年6月3日(土)・17日(土) 14:00~14:30

- 開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 観覧料 通常展込み・大人(18歳以上)510円・団体(20人以上)410円
無料:高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・
精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)
- 主催 高知県立歴史民俗資料館(公益財団法人) 高知県文化財団
- 特別協力 株式会社リブレ
- 後援 高知県教育委員会、高知新聞社、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、
KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知



武市半平太獄中自画像
(部分) 館蔵



高知県立歴史民俗資料館

KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒783-0044 南国市岡豊町八幡1099-1 TEL.088-862-2211 FAX.088-862-2110
http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/ E-mail:rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp

企画展 ① H29.1/29→ H29.5/10
幕末の土佐
-書跡にみる人物群像-

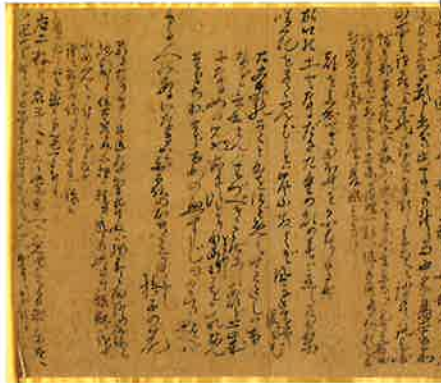
企画展 ② H29.5/27→ H29.7/2
志士 幕末を駆ける
-半平太らの遺したもの-

企画展 ③ H29.7/15→ H29.9/18
大政奉還を「象」った男
後藤象二郎

特別展 H29.10/14→ H29.11/26
今を生きる禅文化
-伝播から維新を越えて-

企画展 ④ H30.1/20→ H30.3/25
堺事件
-150年の時を経て-

青蓮院宮令旨事件と
問崎哲馬・平井取二郎



問崎哲馬所用袴 ※

土佐が生んだ逸材
問崎哲馬

問崎哲馬遺言 ※

黒船来航。未曾有の危機に際し、幕府の弱腰外交への非難が高まり、各地で尊王攘夷運動が活発となりました。そんななか幕府に対して積極的な改革を働きかけた土佐藩主・山内豊信(谷堂)は、「安政の大獄」によって隠居に追い込まれました。

この事態に危機感をもった土佐藩郷士・武市半平太らを中心に、身分の低い郷士や庄屋によって結成されたのが「土佐勤王党」です。勤王党は天皇を頂点とした攘夷実行を理想としていました。そのため、対立する吉田東洋を暗殺して藩政の実権を握り、藩全体を勤王の方向へ主導しようとしていたのですが…。

「志国高知 幕末維新博」関連企画第2弾となる本展では、明治維新を見ることなく散つていった武市半平太ら土佐勤王党の主要メンバーを取り上げ、様々な遺品から、その実像に迫ります。

土佐勤王党 躍動

半平太の懐刀 平井取二郎



平井取二郎書状 父宛 個人蔵



伝武市半平太自刃の短刀 館蔵

土佐勤王党のリーダー 武市半平太

土佐勤王党弾圧と
武市半平太・島村衛吉



(c) Esusuke Croe / libre 2017

人気急上昇中の漫画「サムライせんせい」(岸野 素行)の四とこのコラボにも注目してください！

スタンブラリーや私のパネルコーナーもあるのですよしく！



悲劇の獄死 島村衛吉



島村衛吉獄中歌 南国市蔵

※高知県文教協会蔵



望月亀弥太贈位記 ※

蝦夷地開拓を發案 北添信磨



北添信磨書状 母宛 ※

志士たちが目指した国のかたちとは!?

池田屋事件と
望月亀弥太・北添信磨

龍馬の親友 望月亀弥太



交通のご案内

- ◆高知市中心部から車で約20分
- ◆高知自動車道南国I.C.から車で約10分、高知I.C.から車で約15分
- ◆JR高知駅下車・とさでん交通バス乗り換え 領石・オフィスパーク・田井方面行き 学校分岐(歴史館入口)下車(1時間に1便程度)、徒歩15分



高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY